広報
とのしょう
平成29年
1
January
編集・発行●土庄町企画課 ☎(0879) 62－7014・発行日●2017年1月5日● 通巻 732 号

地域の誇りを背負い、いざスタート！

～ 第57回 小豆島駅伝競走大会 ～

毎号とじて保存しましょう

「まちの創生に向けて 飛躍の年に」

土庄町長　三枝邦彦

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、夢あふれる輝かしい平成二十九年の新春をさわやかにお迎えのこととお慶び申しあげます。

また、日頃から、町政全般にわたり温かいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、地方創生の名のもと、町が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」による柔軟かつ幅広い取り組みにより、撒かれた種が芽吹き始め、新しい息吹を感じるようになりました。

新しい産業として、いよいよ次世代産業育成モデル事業（野菜工場）は本年より稼働を始め、四海地区においては、六次産業化を見据えた「小豆島　島鱧」のブランド化による地域力の強化、さらには京都産業大学との域学連携による新たな交流や魅力づくりなど、「グローカル」な視点で、引き続き「まちの創生」に向けて邁進してまいります。

また、瀬戸内国際芸術祭二〇一六で多くの賑わいを創出したアートの魅力をさらに引き出し、我が町特有の歴史・文化とアートが織り成す特色あるまちづくりを目指してまいります。

さらにスポーツの分野においては、新たに「総合型地域スポーツクラブ」の設立を目指し、誰もが気軽にスポーツを楽しんだり、プロスポーツチームの誘致などを通じ、町民の健康はもとより、次代を担う子どもたちがスポーツをより身近に感じ、そして夢を持てるようなものにしたいと考えております。

私が、町長に就任して三回目の新年を迎えますが、これまで同様、町民の声を大切にし、誰もがこの町に「住んで良かった、来て良かった」と実感できるまちづくりに向け、一層努力してまいりたいと決意新たにしているところです。

これらの実現のためには、町民の皆さまの知恵と力の結集が欠かせないものであると考えております。お互いの持てる力の限りを尽くして、笑顔あふれる土庄町を創ってまいりたいと心より願っております。

結びに、今年一年が皆さまにとりまして素晴らしい年になりますようご祈念申し上げますとともに、さらなる飛躍の年となりますよう念願し、年頭のごあいさつといたします。

「年頭にあたって」

土庄町議会議長　濵中幸三

あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は議員活動、議会活動に格別のご支援ご協力を賜っておりますことに、議員を代表して厚くお礼申し上げます。

昨年八月に公表された平成二十八年度経済財政白書では、アベノミクスの取り組みによって、経済再生・デフレ脱却に向けた進捗がみられるものの、国内の個人消費や設備投資に力強さを欠いている、と分析しています。また、同白書の中では、少子高齢化・人口減少が急速に進む中で、労働力の確保が重要な課題となっており、政府による成長戦略などの取り組みや金融政策によるデフレ脱却への取り組みに加え、労働市場の柔軟性の確保や人材力の強化などの課題に取り組む必要がある、と指摘しています。

土庄町においては全国および香川県の平均以上に少子高齢化・人口減少が顕著となっており、町の経済活動を維持していくためには、労働力の確保が喫緊の課題と言えます。

土庄町が策定した「土庄町創生総合戦略」の取り組みでは、植物（野菜）工場の実証事業や四海漁協が取り組む「小豆島　島鱧」の地域ブランド化事業、大学との連携事業など着実な歩みが見られ、今後の雇用の拡大につながることが期待されます。

また、小豆島・豊島に約三十万人の来場者を迎えた瀬戸内国際芸術祭二〇一六や瀬戸内海ターントルフルマラソン全国大会の継続開催、地域おこし協力隊員の活躍による島と海の魅力の情報発信など、交流人口の拡大と移住・定住者の増加に成果が表れつつあります。

一方で、今後は学校・病院などの跡地活用や幼稚園・保育所施設整備、一般廃棄物処理施設整備、庁舎の建替えなど多額の費用を要する事業に取り組む必要があります。

多くの課題と厳しい財政状況のもと、私たち議員は責務の再認識と意識改革を実施し、町民の皆さまが誇りを持てる町、住みよい魅力あふれる町の発展に向け引き続き努力してまいります。

どうか、町民の皆さまにおかれましては、健康にも十分にご留意され、本年が最良の年でありますことを心からご祈念申し上げ、町議会を代表して年頭のごあいさつといたします。

本年もよろしくお願いします

執行部

町長　三枝邦彦
教育長　藤本義則

議会

議員　岡野能之
議員　岡本経治
議員　濵野良一
議員　髙橋正博
議員　木場隆司
議員　母倉正人
議員　福本耕太
議員　山崎勝義
議員　川本貴也
議員　井上正清
議員　佐々木邦久
議員　濵中幸三

（議席順）

合言葉は「トノショーチョースポーティ！」
総合型地域スポーツクラブ設立プロジェクト

総合型地域スポーツクラブとは

地域の施設や資源を活用し、より多くの世代・より多様な技術レベルで、スポーツと地域を繋ぐシステムを総合型地域スポーツクラブ（以下クラブ）と呼んでいます。

国内では、「いつでも」「どこでも」「誰でも」安心して、気軽にスポーツや運動が楽しめるように、それぞれの地域の実情に応じたクラブ活動が活発に行われています。

土庄町が目指すクラブ像

町では、平成28年11月に「土庄町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の一環として、クラブ設立に向けたプロジェクトチームを発足しました。

現在、町のスポーツ少年団には小学生の約3割が加入しており、中学部活動や社会人のサークル活動も活発に行われています。その一方で、幼少期に多くのスポーツを経験する場は限られており、将来的にスポーツを続けるには、場所も競技も限られているのが現状です。

町のクラブでは、より多くのスポーツと出会える入口と、スポーツでさまざまな舞台にチャレンジできる出口づくりをテーマに、島にある施設や自然を活用し、地域の皆さんがスポーツを楽しめる機会を提供していきたいと考えています。

プロを目指せるような育成クラブチーム、スポーツを通じた観光や合宿、島外のプロチーム誘致などさまざまな可能性がある中で、次の時代を担う子どもたちが島の暮らしにわくわくし、大きく羽ばたいてもらえるようなクラブの設立を目指してまいります。

第3回小豆島スポーツパーク

地域における社会事情

- ◆少子高齢化社会の進展
- ◆地域コミュニティの維持が困難に
- ◆子どもの遊び場が不足している
- ◆町有施設をどう有効活用するか

土庄町のスポーツ事情

- ◆スポーツ少年団は独自に運営し、各地区体育協会や社会人のサークルは活発に活動
- ◆幼少期からさまざまなスポーツを経験する機会が少なく、将来的には場所や競技が限定されてしまう
- ◆スポーツをする子としない子の二極化

地域資源を活用し、交流人口を増加させる仕組みづくり

いつでも、どこでも、誰でもスポーツができる環境づくり

土庄町総合型地域スポーツクラブ

町有施設・自然の有効活用
- フレトピアホール、高見山公園施設などの利用促進
- 海、山などの自然を活用したスポーツプログラムの提案

スポーツツーリズム
- プロチームの合宿、キャンプ誘致
- 公式試合、大会などの誘致
- 選手や指導者へのクリニック

多様なスポーツとの出会い・普及促進
- 幼少期にスポーツと触れあう機会の提供
- 幼保でのスポーツ遊び指導
- 誰でも気軽に楽しめるスポーツの企画

今後の活動予定
～ご意見お待ちしています～

現在、小学生の下校後のスポーツ遊びのプログラムを実現できるよう関係者の皆さまと協議しています。また、フレトピアホールでのプログラムや活用方法も検討中ですので、ぜひ皆さまのご意見をお寄せください。

今後のイベントスケジュールや活動内容は、定期的にお知らせしてまいります。

【問い合わせ先】
総合型地域スポーツクラブ設立プロジェクトチーム
（町教育委員会事務局生涯学習課内）
☎62-7013

これまでの活動状況

町では平成29年度のクラブ設立に向けたプレ事業として、昨年7月にプロバスケットボールＢリーグ所属「熊本ヴォルターズ」の合宿を誘致し、また、島内のスポーツ関係団体などと連携し、子どもたちがさまざまなスポーツを体験する「小豆島スポーツパーク」の開催支援などを行いました。

これからは、11月に立ち上げたクラブ設立準備室を中心に、スポーツ関係団体の皆さまと連携を図り、スポーツ環境を充実させることで、少子高齢化に対応できる持続可能なクラブづくりに取り組んでいきます。

己との戦い！晩秋の小豆島を約2,400名が駆け抜けました

第37回 瀬戸内海 タートル・フルマラソン全国大会

11月27日、「第37回瀬戸内海タートル・フルマラソン全国大会」が開催され、全国各地から集った2,387名のランナーが島路を駆け抜けました。

今年は早朝から秋雨の降る中での大会となりましたが、会場を埋め尽くしたランナーはフル・ハーフ・10kmの部門ごとに分かれ、雨をも吹き飛ばす勢いでスタートしました。

ランナーは、沿道からの声援やエイドステーションでの補給を力にかえ、アップダウンの続く難関コースにも果敢に挑戦しました。町役場前のゴール付近では、最後の力を振り絞って力走するランナーに温かい拍手が送られる中、2,313名が完走しました。

悪天候の島路を自らの力、周囲の声援で乗り切ったランナーには充実感があふれ、完走後は地元商工会青年部の皆さんによる「にゅうめん」のお接待で、冷えた体を温めました。

走る人、支える人、応援する人それぞれに爽やかな感動を与えた今大会。第38回大会も、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

〈子どもたちの声援が何よりの力に〉

〈10km男子 長谷川恵淳さん 見事1位でゴール！〉

〈ボランティアの皆さんも全力でサポート〉

ゲストランナーは山口衛里さん

「自分のペースで、最後まで完走を目指してがんばって」とエールを送り、山口衛里さんも10kmを完走しました。

大会を支えていただいた皆さん

土庄町体育協会、土庄町商工会青年部、土庄町婦人会、ボーイスカウト、神戸流通科学大学、こえび隊など各種団体の皆さまのサポート、沿道の皆さまの温かいご声援、ありがとうございました！

〈ゴール後のランナーを温かく出迎え〉

〈「にゅうめん」で身も心もぽかぽかに〉

大会上位入賞者（種目別）～おめでとうございます！～

フルマラソン男子

順位	氏名	タイム	出身
1	山中　裕司	2:42:54	埼玉県
2	清水　佑記	2:49:02	愛媛県
3	岩田　紘史	2:49:11	愛知県

ハーフマラソン男子

順位	氏名	タイム	出身
1	芥川　誠	1:15:50	愛媛県
2	林　将生	1:16:10	愛媛県
3	藤澤　寛	1:17:22	香川県高松市

10kmマラソン男子

順位	氏名	タイム	出身
1	長谷川恵淳	35:03	小豆郡土庄町
2	佐野　旅人	35:08	香川県高松市
3	虫本　涼介	35:17	香川県高松市

フルマラソン女子

順位	氏名	タイム	出身
1	山上　紀子	3:09:05	愛媛県
2	太田　香	3:23:09	岡山県
3	川野　道子	3:32:30	香川県丸亀市

ハーフマラソン女子

順位	氏名	タイム	出身
1	野上　美香	1:36:42	岡山県
2	中島美菜子	1:40:14	香川県高松市
3	川田　洋美	1:42:43	香川県綾歌郡

10kmマラソン女子

順位	氏名	タイム	出身
1	秋山千賀子	41:57	香川県観音寺市
2	西田　和代	44:09	愛媛県
3	宮谷富士子	44:51	香川県三豊市

福祉課からのお知らせ

暮らしの身近な相談相手　民生委員児童委員、主任児童委員の皆さんを紹介します

民生委員児童委員、主任児童委員は、地域の皆さんの身近な相談相手であり、必要に応じて福祉サービスと町民を結びつける役割を担っています。この度の改選に伴い、平成28年12月1日付けで厚生労働大臣から委嘱を受けました委員の皆さんを紹介します。福祉に関する悩みや心配ごとがある方は、気軽にご相談ください。なお、委員の連絡先など、詳しくは町役場福祉課にお問い合わせください。

民生委員児童委員の皆さん

地区	氏　名	担　当　地　区
土庄	堀川　泰子	東港、廻り池、保土喜崎、新橋
	余島　邦昭	東之町、寺東、土山、王子前
	笠井　眞文	本町1丁目、新町、親交、日進
	岡上　勝通	天神、昭和、西中
	松下　龍雄	西本町、永代橋、本町2丁目
	三木　義雄	吉ケ浦
	山脇　和廣	鹿島東
	渚　恭一	鹿島西
	柳生　利夫	柳
	濱口　幹雄	千軒
	髙橋　修作	小瀬
	森　潤	大木戸
	石川　優子	大木戸
	黒島　良栄	港新町

地区	氏　名	担当地区
淵崎	濵岡　成俊	大谷
	西岡　誠子	渕崎西
	山下　千里	渕崎西上
	島本惠美子	渕崎東
	岡田　公香	赤穂屋
	東口里惠子	赤穂屋、要鉄
	高橋ふみ子	森田
	太田　國博	赤穂屋、小入部
	八木田雅人	平木
	外山由美子	北山
	川下みつえ	上庄
大鐸	伊丹　千春	笠滝、小馬越
	中桐　武彦	肥土山
	三木　禧子	黒岩、石原

地区	氏　名	担当地区
北浦	福原　昌文	馬越
	葛西壽美子	屋形崎
	三宅奈津江	見目
	清水　直子	小海
四海	亀井せい子	伊喜末
	一田　初美	小江
	江岡　忠博	長浜
	髙橋　弥	滝宮、目島
大部	平野　輝昭	琴塚
	上野　義武	田井
	藤原　晶子	上野
	森本佐惠子	向町
	丸井　光子	小部
	久山　義隆	灘山

地区	氏　名	担当地区
豊島	三宅　忠治	家浦浜
	寺本　康子	家浦岡
	木村　義弘	家浦硯
	田中　豊明	唐櫃浜
	中野　英子	唐櫃岡
	向井　勝末	甲生

主任児童委員の皆さん

氏　名	担当地区
中森　喜博	土庄町全域
震　嘉香	土庄町全域
松本きよ子	土庄町全域

任期は平成31年11月30日までの3年間です。

～よろしくお願いします～

【問い合わせ先】町役場福祉課　☎62-7002

第十回特別弔慰金の手続きはお済みですか ～請求期限　平成30年4月2日まで～

戦没者等の死亡当時のご遺族で平成27年４月１日において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給します。

なお、請求期限を過ぎると支給できませんので、ご注意ください。

戦没者等の死亡当時のご遺族で

1. 平成27年4月1日までに戦傷病者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の　①父母　②孫　③祖父母　④兄弟姉妹
4. 上記1から3以外の三親等内の親族（戦没者等の死亡時まで引き続き１年以上生計関係を有していた方に限ります。）

【支給内容】額面25万円、5年償還の記名国債

【申込・問い合わせ先】町役場福祉課　☎62-7002

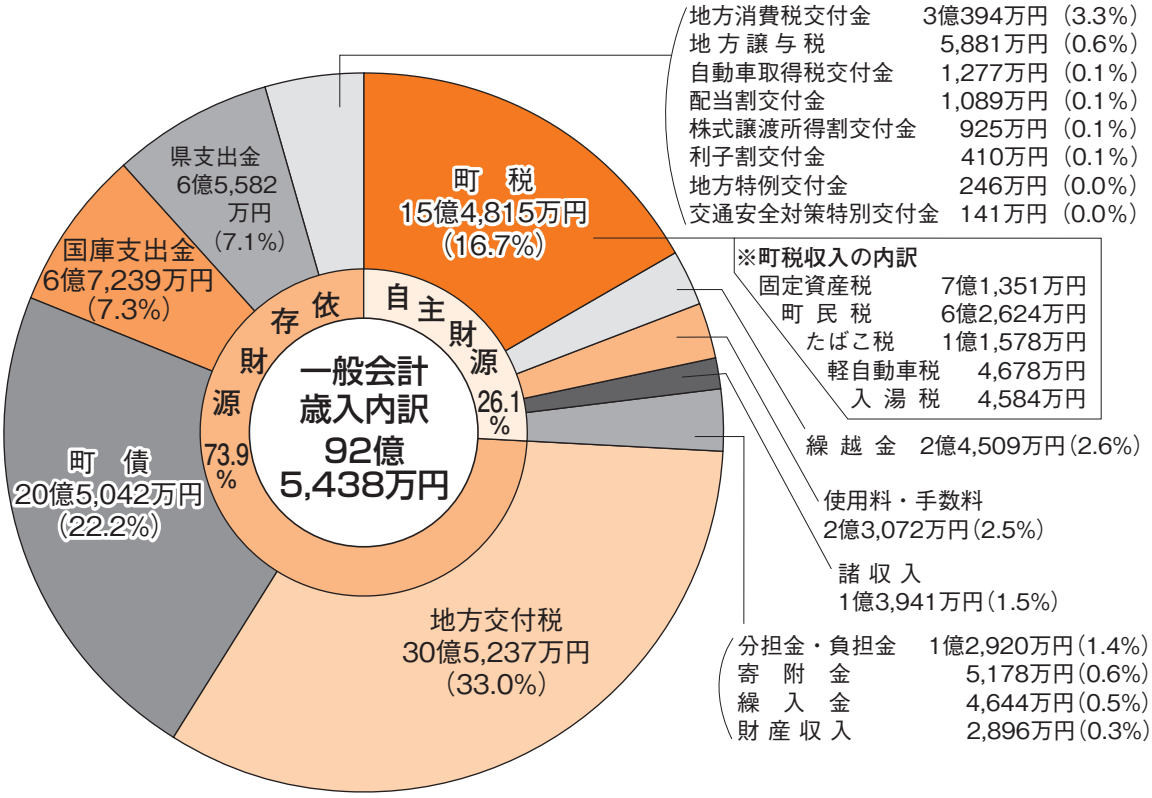
身体障害者巡回相談のご案内

香川県障害福祉相談所による身体障害者巡回相談が次のとおり行われます。この相談は予約制となっておりますので、相談を希望される方は事前にお申し込みください。

◆と　き／１月24日㈫
　14時30分～15時30分
◆ところ／イマージュセンター
　（小豆島町農村環境改善センター）
◆対象者／身体障害者手帳をお持ちの方または難病患者等
◆内　容／補装具の交付・修理に関すること
　肢体不自由（整形外科）
　聴覚音声言語（耳鼻咽喉科）
◆相談料／無料
◆申込期限／１月17日㈫まで
◆申込・問い合わせ先／町役場福祉課
　☎62-7002

の 家計簿

平成27年度一般会計および特別会計の決算が12月議会定例会において、認定されました。
皆さまに納めていただいた大切な税金がどのように使われたのか、その概要をお知らせします。



平成27年度一般会計決算の歳入総額は、対前年度比5.3%増の92億5,438万円、歳出総額は、対前年度比3.1% 増の86億3,357万円となり、歳入歳出差引額（形式収支）は6億2,081万円の黒字となりました。

用語解説

- ▷自主財源……町が自主的に収入することができる財源
- ▷依存財源……国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源
- ▷繰越金……前年度から今年度に持ち越したお金
- ▷使用料・手数料……使用料は公共施設を使用した場合に負担していただくお金
  手数料は特定の行政サービスに対し、負担していただくお金（住民票の交付手数料など）
- ▷分担金・負担金……事業に必要な経費を、その受益者に負担していただくお金（保育料など）
- ▷繰入金……他の会計や基金から繰り入れるお金
- ▷地方交付税……国が徴収した税金のうち、地方公共団体間の財源の均衡化と標準的行政水準を維持するための財源を保障する目的で、財源不足の団体のみに交付されるお金
- ▷町債……公共施設の建設などで多額の資金が必要な場合に借り入れるお金
- ▷国庫・県支出金……国や県が認めた特定の事業に対し、交付されるお金
- ▷地方譲与税……国税として徴収し、地方公共団体に一定の割合で配分されるお金

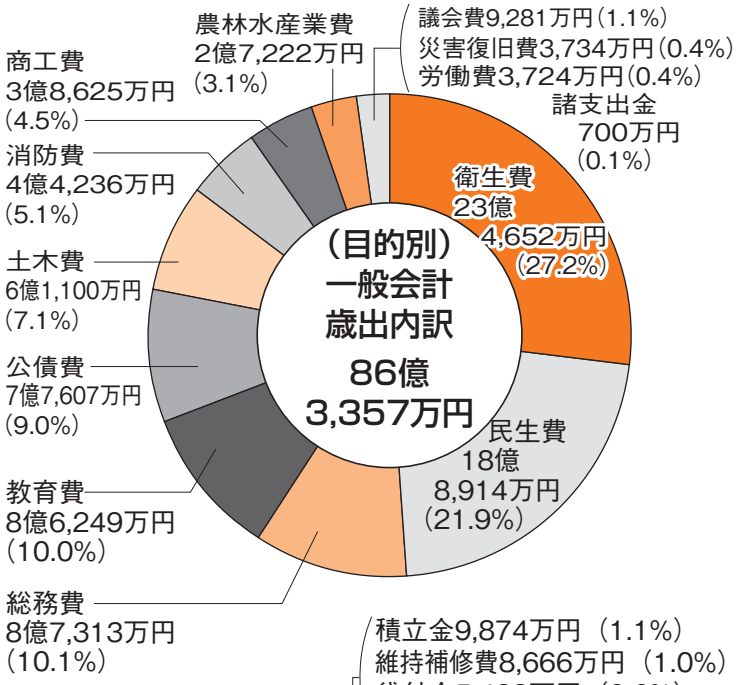
平成27年度 決算報告

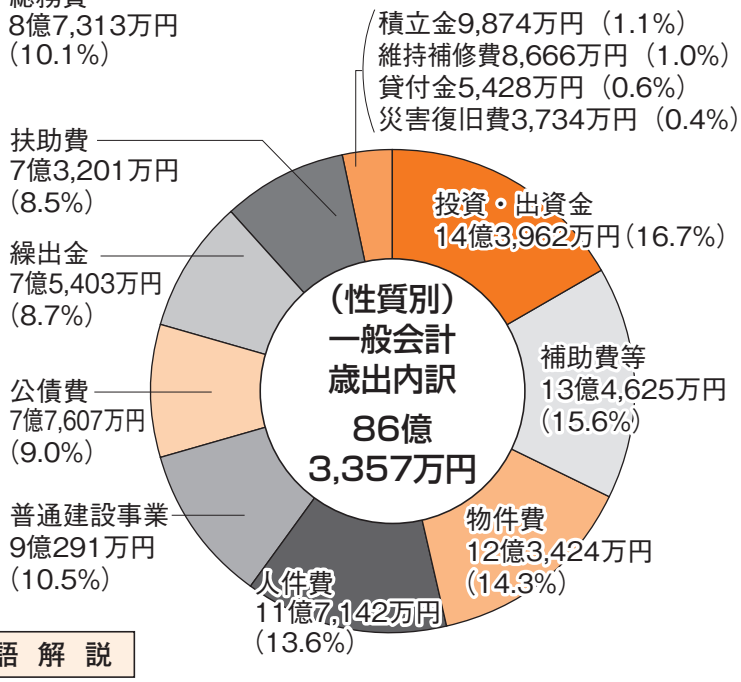
土庄町

各会計決算額

（単位：千円）

会計名		歳入	歳出
一般会計		9,254,377	8,633,568
特別会計	簡易水道事業	185,990	173,246
	国民健康保険事業	2,498,644	2,362,879
	港湾整備事業	30,413	87,651
	宅地造成事業	252	78,880
	大鐸財産区	8,111	6,950
	農業集落排水事業	23,768	23,768
	介護保険事業	1,764,700	1,694,293
	福祉サービス事業	103,494	103,494
	後期高齢者医療事業	217,987	217,830
	小計	4,833,359	4,748,991
企業会計	水道事業	450,839	373,046
	病院事業	1,390,379	1,661,716
	小計	1,841,218	2,034,762
合計		15,928,954	15,417,321





町民1人に使われたお金

（住民基本台帳人口 平成28年3月31日現在 14,633人）

衛生費 160,358円	民生費 129,101円	総務費 59,669円
教育費 58,941円	公債費 53,036円	土木費 41,755円
消防費 30,230円	商工費 26,396円	農林水産業費 18,603円
議会費 6,343円 災害復旧費 2,552円 労働費 2,545円 諸支出金 478円	総支出額（1人当たり） 590,007円	

用語解説

- ▷衛生費…保健、環境衛生、ごみ・し尿処理などの事業に要するお金
- ▷民生費…障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉などの事業に要するお金
- ▷総務費…人事、企画、財政、徴税、戸籍、選挙、統計、他部門に分類されない事業に要するお金
- ▷教育費…学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要するお金
- ▷公債費…町債（町の長期借入金）を返済するお金（元金と利子）
- ▷土木費…道路、港湾、河川、都市計画などの事業に要するお金
- ▷消防費…火災、救急、風水害、地震などの事業に要するお金
- ▷商工費…商工業振興、観光振興などの事業に要するお金
- ▷農林水産業費…農林水産業の振興、鳥獣害対策、漁港などの事業に要するお金
- ▷議会費…議会の活動に要するお金
- ▷労働費…労働者福祉の事業に要するお金

企画課からのお知らせ

～高齢者ドライバーの皆さん～ 運転免許証自主返納をご検討ください

町では、65歳以上で運転免許証を自主返納した方を対象に、小豆島オリーブバス回数券と「オリーブ IruCa」などを交付しています。

今年度は、高齢者ドライバーの事故防止と公共交通の利用促進をより一層図るため、交付額を25,000円に増額しました。運転をやめるきっかけが無いという方、家族など身近な方の運転に不安を感じている方もご検討ください。

◆**対象者**／65歳以上の方で、有効期間内の運転免許証を自主的に返納した方

◆**支援内容**／小豆島オリーブバス回数券や IruCa カードなど25,000円分を交付（1回のみ）

◆**申請方法**／警察署が交付する取消通知書（写し可）を受け取り、申請書と合わせて町役場企画課に提出ください。

【問い合わせ先】町役場企画課　☎62-7014

※「オリーブ IruCa」は、路線バスや航路などの支払いに使えるほか、小豆島オリーブバスの全路線を割引運賃で乗車できる便利な電子カードです。

総務課からのお知らせ

土庄町入札参加資格審査申請受付を実施します

平成29年度から平成30年度の入札参加資格申請の受付を次のとおり実施します。

◆**業務区分**／建設工事
測量・建設コンサルタント業務

◆**申込期間**／1月24日㈫～2月7日㈫
9時～12時、13時～16時
（土・日曜日、祝日を除く）

◆**提出場所**／町役場2階　第2会議室

◆**提出方法**／持参のみ受付

◆**申請様式**／町ホームページからダウンロードできます。申請要領を確認の上、提出してください。
http://www.town.tonosho.kagawa.jp/tns/info1172.html

【問い合わせ先】町役場総務課　☎62-7000

はい。こちら土庄町役場○○課です。

農業委員会が新体制でスタート！

農林水産課　課長　川本　公義

明けましておめでとうございます。常日ごろより、農林水産課の業務に対し、ご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、平成27年に農業委員会等に関する法律の一部が改正され、農業委員会の組織は平成28年12月1日付で土庄町長が任命した農業委員14名と、新たに設置され農業委員会から委嘱された農地利用最適化推進委員12名の合計26名の新体制でスタートすることになりました。

農業委員は、原則毎月行われる農業委員会定例会にて農地法第3条（農地又は採草放牧地の権利移動の制限）などの申請案件の審議・議決を行います。農地利用最適化推進委員は、担当地区での現場活動を主に行いながら、農業委員と連携して農地利用の最適化を推進していくことになります。

昨年9月、農地の遊休地化対策として農業の担い手への集積を図るため、農業委員会から全国一斉調査の「農地利用意向調査」を発送させていただきました。香川県では、農地の貸し借りについての仲介役を行う公的機関「農地中間管理機構」の利用を推奨しておりますので、平成29年1月31日までに提出していただくようお願いします。

近年、米価の下落やイノシシなど鳥獣による被害の拡大など、農業を取り巻く環境は大変厳しい状況になっております。町としましては、農業委員会と連携を図りつつ、担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入を促進する活動を進めていきたいと考えております。引き続き皆さまのご支援ご協力をお願いします。

統合高校情報室

平成29年がスタートし、小豆島中央高校では4月の開校に向けて、第2体育館や生徒寮などの建設、グラウンドの整備と並行して、学校内の準備も着々と進んでいます。

小豆島中央高校の現地見学会を実施しました

12月に、中学3年生を対象にした校舎棟の見学会を行いました。中学生は、国道に面した北側の３階建てとグラウンドに面した南側の４階建ての校舎棟の中を、約１時間かけて見学しました。

土庄高校、小豆島高校の１年生の交流行事

12月6日、小豆島高校で両校の1年生がゲームやクイズを中心としたウォークラリーを行い、親睦を深めました。交流は両校混成の6人の班対抗で行われ、それぞれの学校や先生に関する問題に答えたり、ハート型のオリーブの葉を見つけるなどのミッションをこなすうちに和気あいあいとした雰囲気となり、来年のクラスメイトとの楽しい一日を過ごしました。

食堂等運営業者の方を募集します

平成29年4月の小豆島中央高校開校にあたり、生徒食堂等運営業者を募集します。詳細については、小豆島中央高校開校準備室までお問い合わせください。なお、**受付期限は1月20日㈮まで**です。

問い合わせ先

小豆島中央高校開校準備室　☎75-1333
✉ syodoh02@kagawa-edu.jp
HP 〈http://www.kagawa-edu.jp/syochuh01/〉

地域おこし協力隊コーナー

Slow Island ～島の豊かな食と暮らし発見伝～

地域資源を活かした豊かな暮らし

皆さん、明けましておめでとうございます。

昨年は瀬戸内国際芸術祭の食プロジェクトで郷土料理を提供したり、「てしまの豊かな暮らしプロジェクト」では藍、綿花、大豆、麦の栽培などさまざまなことに挑戦した1年でした。今年は、去年あまり収穫出来なかった大豆の栽培にもう一度挑戦して、豆腐や味噌の作り方を習いたいと考えています。また、小麦を無事に収穫出来たら、パンを焼きたいと思っています。

島の自然は大きな地域資源です。そこから何が出来るかを考えるとワクワクします。地域の皆さんは昔から自然と共に生活し、自分たちの手でいろいろなものを作っていく知恵を持っています。それは、お金を出せばすぐに買える消費社会、また食の安全が問われる時代だからこそ、とても価値のある素晴らしいものです。

今年も地域の方に学びながら挑戦したいことがたくさんありますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

土庄町地域おこし協力隊　稲子　恵

【子どもの健康相談室】

小豆島中央病院小児科　山本真由美 先生

〈インフルエンザ、あわてなくて大丈夫〉

毎年、学校や園といった集団を中心に流行するインフルエンザ。今年は流行が早くから始まっているようです。その感染ルートは、唾液や痰などの飛沫感染です。手を介して、鼻や口などの粘膜から入ります。

予防するためには、手洗いが一番です。もちろん、日ごろからの十分な睡眠と食事も大切。正しくマスクをすることも有効です。予防接種は、重症化を防ぐことが期待されます。

インフルエンザは、発熱してすぐ検査をしても、診断できないことが多いです。ぐったり具合がひどくなく、水分がとれていれば、一晩ゆっくり寝てから受診しても遅くはありません。ほとんどの場合、自然に治る感染症です。注意してほしいのは、ぐったりして呼びかけに反応がない、けいれんした、意味不明なことを言う、自分の指を食べようとかじるなど状況にあわないことをする、異常におびえる、顔色が悪く息苦しそうなど、いつもと様子が違うような場合です。このような症状があれば、早めに受診してください。また、４～５日経過しても熱が下がらないなど、症状が改善しないようなときも受診してください。

薬は、ウイルスに直接効果のある薬と、症状をやわらげるための薬があります。必ずしも必要でないこともありますが、薬が処方されたら途中で中止せず指示どおりに使い切ってください。

集団生活は、発熱後5日、かつ解熱してから2日（幼児は3日）を経過するまでは避けてください。外出も避けて、ゆっくり休養しましょう。

予防やホームケアのポイントは、基本的に普通の風邪と変わりません。対応と注意すべき点を知って、慌てずに、インフルエンザの流行に備えましょう。

やすらぎプラザ ガイド

やすらぎプラザ ☎62－1234

保健センターだより

ヘルシー講座のご案内（３回コース）

健診などで「太り気味」「中性脂肪や血糖値が高め」「血圧が高め」と言われていませんか。

忙しい生活の中で、毎日の食事を簡単にすませていたり、脂肪の過剰摂取や野菜の摂取不足などで栄養が偏り、生活習慣病になりやすい方が増えてきています。

この講座を機会に、食習慣を見直してみませんか。お友だちやご家族での参加をお待ちしています。

日　時	テ　ー　マ	調理実習
1月20日㈮ 13:15～15:00	「今日から始める生活習慣病予防」	なし
2月17日㈮ 9:30～13:00	「生活習慣病予防のための食事」	あり
3月9日㈭ 9:30～13:00	「みんなで目指そう健康長寿」	あり

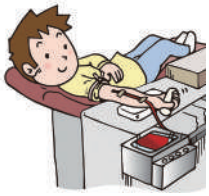
※希望日のみの参加も可能です。
※申込多数の場合、今年度に特定検診を受けた方を優先します。

▶ところ／やすらぎプラザ3階調理室
▶対象者／40歳～74歳の方
▶定　員／20名程度
▶内　容／血圧・体脂肪測定、保健師・管理栄養士による講話、調理実習
▶参加料／300円（材料費）
※1月20日㈮は無料です。
▶準備物／筆記用具、健康手帳（お持ちの方）
※調理実習時は、エプロン・三角巾・手拭きタオルをご用意ください。
▶申込方法／開催日の１週間前までに保健センターにお申し込みください。
▶申込・問い合わせ先／保健センター ☎62-1234

毎月１９日は「かがわ食育の日」野菜を食べましょう！

冬季献血推進運動を実施！

次回の献血は1月27日㈮
小豆総合事務所　9:30～10:30
土庄町役場　14:30～16:30
※高松市丸亀町の献血ルームでは、成分献血や200ml 献血を毎日受け付けています。



今年度最後のがん検診です！

▶検 診 日／1月29日㈰
▶検診場所／やすらぎプラザ

種　類	受付時間	対 象 者	料　金
胃 が ん	8:30～10:30	40歳以上で今年度に町の胃がん大腸がん検診を受けていない方	1,400円
大腸がん			500円
乳 が ん	12:45～14:30（時間予約制）	40歳以上の女性で今年度と昨年度に町の乳がん検診を受けていない方	（40歳代）2,100円（50歳以上）1,500円
子宮頸がん	13:45～14:30	20歳以上の女性で今年度と昨年度に町の子宮頸がん検診を受けていない方	1,100円

※胃がん検診の方は、500ml の水をご用意ください。
※無料クーポン券対象者および生活保護受給者は無料です。
※検診日の１週間前までに保健センターにお申し込みください。
【申込・問い合わせ先】保健センター ☎62-1234

地域包括支援センターだより

第8回「認知症　あったかとのしょうみんなの集い」を開催しました

11月19日に中央公民館で開催した「認知症　あったかとのしょうみんなの集い」では、とのしょう町づくりの会が作成した紙芝居『山へ行く！！楽しみを見つけよう！』と、介護保険施設の方々による『認知症の方への進行予防・対応などの取り組み』をテーマにしたシンポジウムを行いました。

紙芝居では、初期の認知症と診断された夫婦が「オレンジかふぇ」に参加し、さまざまな人との交流の中でこれからの生活を前向きに考えるようになり、大好きだった山登りを友人たちと一緒に挑戦するという内容で、参加者からも続きが気になるという感想が多くありました。サロンなどで紙芝居の上演を希望される方は、お気軽にご相談ください。

※オレンジかふぇとは、認知症の方やその家族の相談に応じるとともに、地域の人と交流し、活動することができる場所のことです。町では、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活ができる地域づくりを目的に、認知症カフェ事業を実施しています。詳しくは、土庄町地域包括支援センターにお問い合わせください。

【問い合わせ先】土庄町地域包括支援センター　☎62-1234

まちのわだい

Town Topics

■身近な出来事や話題など、皆さまからの情報をおまちしています。　町役場企画課　☎62−7014

12/3　土庄町人権フェスタ2016

「じぶんが好き なかまが好き ふるさとが好き」をテーマに、土庄町人権フェスタ2016がフレトピアホールで開催されました。午前の部では町内園児や児童・生徒が人権に関する演技や学習内容について発表し、午後からは、講師の川口泰司さんが自身の学生時代の経験や人権問題に対する思いを伝える講演会、中学生全体で自分の思いを語る「こころのつどい」が行われました。

今年は約1,700名が参加し、いじめや差別問題、友だちやふるさとの大切さを改めて考える機会となりました。

笠井美恵子氏が法務大臣賞を受賞

笠井美恵子氏は、人権擁護委員を平成13年9月1日から平成28年9月30日まで約15年間務められ、高齢者、障がい者、子どもなどの人権擁護活動に真摯に取り組み、地域の人権思想の普及に貢献した功績が認められ表彰されました。

11月30日には三枝町長を表敬訪問し、人権擁護委員の皆さんと受賞の報告を行いました。

※人権擁護委員は、地域の皆さんからの人権相談、法務局との協力による人権侵害の被害者救済、人権啓発に関する活動を行っています。

Town Topics

12/7　でっかいじゃがいも掘れたよ！

土庄町地産地消推進協議会によるじゃがいも収穫体験が笠滝地区で行われ、元気いっぱいの土庄小学校1年生90名が地元農家の方と一緒にじゃがいもの収穫を体験しました。まるまると育ったじゃがいもは立派なものばかりで、後日収穫されたものは町内の学校給食で使用されます。

農家の皆さんとの交流、土の柔らかさを感じて収穫したものを食べる。これらの体験が子どもたちの「食」の関心を高め、好き嫌いを克服するきっかけになります。袋いっぱいのじゃがいもを両手に「今日はお母さんにカレー作ってもらおう！」と話す子どもたちの姿を、農家の皆さんも笑顔で見つめていました。

12/4　おおぬで村 秋の収穫に感謝して

旧大鐸小学校跡地（アクティブ大鐸）で「第5回 おおぬで村の収穫祭」が開催され、地元で収穫された農産物などの販売や肥土山特製の味噌を使った豚汁の接待で大いに賑わいました。

今年は約350名が来場した収穫祭。子どもたちも、餅つき体験やビンゴゲームなどに参加し、地域の皆さんと一緒に収穫の喜びを分かち合いました。

第5回 渕崎おんばたふるさとコンサート

Asano & Kimura〈サックス デュオコンサート〉

ふるさとの魅力を感じていただくコンサートです。皆さまのお越しをお待ちしています。

◆と　き／2月3日㈮
19時20分〜20時50分
◆ところ／中央公民館2階（定員150名）
◆演奏者／土庄高等学校：浅野　郁恵 氏
土庄中学校：木村　一裕 氏
◆参加料／無料
◆問い合わせ先／淵崎村里づくり推進協議会
葛西　☎62-0157
西崎　☎62-0159

Town Topics

12/11　第24回土庄町 音楽フェスティバル

土庄町文化協会と土庄町教育委員会が主催する第24回土庄町音楽フェスティバルが中央公民館大ホールで開催されました。

このフェスティバルは、町内の音楽活動グループの発表と交流を通じて文化活動の推進を図ろうと毎年開催しており、今年は14組のグループが晴れの舞台で日頃の練習の成果を披露し、大ホールには歓声と拍手が起こりました。

図書館コーナー

☎62－0273

開館時間　午前９時～午後６時
（水曜日は午後7時まで）

休 館 日　毎週月曜日
1月10日㈫・31日㈫

催しもの

○英語教室
1月11日㈬、18日㈬、2月1日㈬　10時
「人間喜劇」

○おりがみ教室
1月14日㈯　10時「節分豆入れ」

○映画会
1月15日㈰　14時「白雪姫と鏡の女王」

○古文書を読む会
1月17日㈫、24日㈫、2月7日㈫　9時30分

○大人のおりがみ教室
1月18日㈬　13時30分「ハートの箸袋」
2月8日㈬　13時30分「ひな BOX」

○土庄高校生徒による作品展
1月18日㈬～29日㈰

○みんなであそぼっ!!
1月21日㈯　10時　「色のふしぎ」

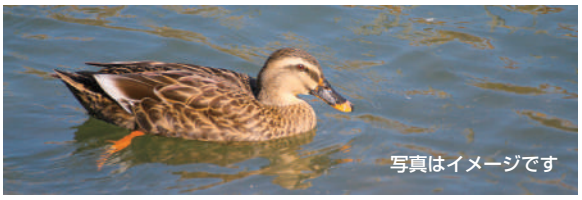
○おはなし会
2月4日㈯　10時30分

新しい本

書　　名	著　者
セイレーンの懺悔	中山　七里
コンテクスト・オブ・ザ・デッド	羽田　圭介
比ぶ者なき	馳　星周
トコとミコ	山口恵以子
決戦！桶狭間	冲方　丁
父と息子の大闘病日記	神足　裕司
書楼弔堂　炎昼	京極　夏彦
沈黙法廷	佐々木　譲
土の記　上・下	高村　薫
神仙の告白	仁木　英之
ヤマンタカ	夢枕　獏
大雪物語	藤田　宜永
いまさら翼といわれても	米澤　穂信
GOSICK GREEN	桜庭　一樹
私立新宿歌舞伎町学園	新堂　冬樹
シンデレラゲーム	新井　淳平
お父さんと伊藤さん	中澤日菜子
風の市兵衛⑱　待つ春や	辻堂　魁
KUHANA ！	秦　建日子
漱石の思い出	夏目　鏡子
アレグロ・ラガッツァ	あさのあつこ
この青い空で君をつつもう	瀬名　秀明
コクーン	葉真中　顕
恋のゴンドラ	東野　圭吾
おめかしの引力	川上未映子
ドグラ・マグラ　上・下	夢野　久作
老乱	久坂部　羊
珈琲店タレーランの事件簿⑤	岡崎　琢磨
鎌倉河岸捕物控㉙　お断り	佐伯　泰英

冬の親子自然観察会
「水鳥を観察しよう」

◆と　き／1月22日㈰ 9時30分～11時30分
◆ところ／池田大池（小豆島町池田）
◆集合場所／調剤薬局げんきまん駐車場
（小豆島町池田3427番地2）
◆内　容／水鳥の種類や特徴などを観察します。
◆持ち物／筆記用具、帽子、手袋、防寒着、水筒
◆定　員／30名程度
◆参加料／一人100円（保険料として当日集金）
◆申込期限／1月16日㈪　17時まで
◆主　催／小豆島自然観察会
◆申込・問い合わせ先／**町教育委員会事務局**
生涯学習課 ☎62-7013



土庄町子ども会
ジュニア・シニアリーダー随時募集中!!

子どもたちの遊びや行事をサポートする活動に関心はありませんか。子どもが大好きな方、ボランティア活動に興味のある方、先生を目指している方など、一緒に活動する仲間を募集しています。

【ジュニアリーダー募集】
対象：町内在住の中学1年生～高校3年生
【シニアリーダー募集】
対象：町内在住の18歳以上の方

『土庄町子ども会研究大会』

◆と　き／2月19日㈰　9時～
◆ところ／中央公民館2階 中会議室
◆内　容／子ども会の活動に役立つゲームやジュニアリーダーなどの活動を紹介します。ジュニア・シニアリーダーに興味のある方は、ぜひご参加ください。

【問い合わせ先】**町教育委員会事務局**
生涯学習課　☎62-7013

1月の行事予定

1月10日～2月9日

◆ 主な行事 ◆

1月15日 ○小学生バレーボール新人大会
フレトピアホール 9：00
22日 ○尾崎放哉生誕記念行事『放哉講話』
中央図書館 10：00
29日 ○土庄町民ソフトバレーボール大会
フレトピアホール 9：00
○女子力アップ塾
フレトピアホール 13：00

◆ 公民館 ◆

1月12日 ○北浦地区高齢者教室
北浦公民館 13：30
13日 ○お菓子づくり教室
大部公民館 13：30
21日・22日
○北浦地区文化展
北浦公民館 9：00

◆ 子育て支援センター ◆

1月10日 ○ピョ～ンと遊ぼうタイム 10：30
12日 ○ベビーマッサージ教室
（要予約） 10：00
17日 ○リズムであそぼう 10：30
19日 ○愛の園保育所園庭開放日 10：00
2月2日 ○マリンバ＆音楽療法 10：00
7日 ○ピョ～ンと遊ぼうタイム 10：30
9日 ○ベビーマッサージ教室
（要予約） 10：00
毎週水曜日 ○絵本の読み聞かせ会
（図書館職員） 10：30

◆ やすらぎプラザ ◆

1月10日 ○からだとこころの相談室 9：30
11日 ○10か月児健診
（H28年3月生まれ） 9：30
○4か月児健診
（H28年8月生まれ） 9：45
12日 ○1歳6か月児健診
（H27年4月16日～6月生まれ） 13：00
18日 ○いきいきヘルス教室 13：15
19日 ○3歳児健診
（H25年6月～8月生まれ） 13：00
20日 ○ヘルシー講座（要予約） 13：15
24日 ○こども相談（要予約） 10：00
26日 ○すこやかルーム
（H28年11月生まれ） 10：00
○助産師のほっと相談室 11：00
27日 ○子育て相談日
（妊婦～子ども） 10：00
29日 ○胃がん・大腸がん検診
（要予約） 8：30
○乳がん検診（要予約） 12：45
○子宮頸がん検診（要予約） 13：45
2月1日 ○10か月児健診
（H28年4月生まれ） 9：30
○4か月児健診
（H28年9月生まれ） 9：45
2日 ○2歳児歯科健診
（H26年10月～12月生まれ） 13：00
○歯みがき教室
（H26年8月～9月生まれ） 15：00

休日当番医のご案内
医療Netさぬき（http://www.qq.pref.kagawa.jp）または各社新聞でご確認いただけます。※一部変更される場合があります。

◆ 相談案内 ◆

○行政相談（町役場町民相談室）
1月12日㈭ 13：30～16：00
（アクティブ大鐸）
2月9日㈭ 13：30～16：00
○心配ごと相談および交通事故相談
（総合福祉会館）
1月17日㈫ 13：00～15：00
2月7日㈫ 13：00～15：00
○年金相談（豊島公民館）
1月27日㈮ 11：00～16：00
（中央公民館）※要予約
2月1日㈬ 10：00～15：00
○人権相談（中央公民館）
2月7日㈫ 10：00～15：00

〈小豆総合事務所保健福祉課 ☎62-1373〉
○思春期相談 ※予約制
1月17日㈫ 14：30～16：10
○家族相談 ※予約制
1月27日㈮ 14：00～15：30
○こころの悩み相談 ※予約制
2月2日㈭ 14：30～16：10

今月の納税

町民税・県民税…第4期分
国民健康保険税…第4期分
後期高齢者医療保険料…第7期分
納期限 1月31日㈫

※納付には便利で確実な口座振替をご利用ください！

～尾崎放哉生誕記念行事～ 放哉講話のご案内

自由律俳人・尾崎放哉の生誕（明治18年1月20日）を記念した講話会を中央図書館で開催します。
今年は、放哉の生誕地である鳥取県から北尾泰志さんをお招きし、「放哉の育った地・鳥取から一高・東大へ」と題して、お話しいただきます。
※北尾さんは放哉顕彰活動にご尽力され、鳥取県で開催された放哉生誕130周年記念事業では、資料展の指導やギャラリートークの講師を務められました。

◆と き／1月22日㈰ 10時～11時30分
◆ところ／中央図書館（ほんとぴあ）多目的室
◆対象者／小学生から一般
◆参加料／無料
◆問い合わせ先／小豆島尾崎放哉記念館
☎62-0037

第18回土庄町民ソフトバレーボール大会 参加チーム募集！

ソフトバレーボールは、年齢を問わずに楽しみながら、誰でも気軽にプレーすることができます。ぜひご参加ください。

◆と き／1月29日㈰ 9時～
◆ところ／フレトピアホール
◆参加資格／①町内に在住もしくは、勤務されている方
②大会運営全般に協力できるチーム
◆参加料／1チーム200円（保険料）
◆部 門／一般の部・女性の部
◆申込期限／1月24日㈫ 17時まで
◆申込・問い合わせ先／
町教育委員会事務局 生涯学習課 ☎62-7013

講 座 ・ 講 演

第4回糖尿病教室

すい臓は、糖尿病と深い関わりがある臓器です。その働きや病気・検査について学び、今後の予防につなげていきましょう。

▶**とき**／1月18日㈬
13時30分～14時30分
▶**ところ**／小豆島中央病院1階
ふれあい広場
▶**講師**／久保　文芳 医師
山下　知美 臨床検査技師
川田　憲伸 診療放射線技師
▶**テーマ**／すい臓の病気と検査の特徴
▶**参加料**／無料
▶**問い合わせ先**／小豆島中央病院内科
☎75-1121

福祉のしごとサポートフェア

福祉の職場への就職を希望される方や福祉の仕事に関心のある方を対象に、業務内容や勤務体制についての説明会が開催されます。

▶**とき**／2月9日㈭ 13時～16時
（受付：12時～）
▶**ところ**／サンメッセ香川　小展示場
（高松市林町2217－1）
▶**内容**／①求人コーナー
②就職相談コーナー
③高松公共職業安定所コーナー
④資料提供コーナー
▶**参加料**／無料（申込不要）
▶**問い合わせ先**／
香川県社会福祉協議会
香川県福祉人材センター
☎087－833－0250

講演会「障害者差別解消法ってなに」

障害者差別解消法とはどのような法律か、障害者差別の禁止などに関することを学びます。

▶**と　き**／1月28日㈯
10時～11時30分
▶**ところ**／イマージュセンター
（小豆島町農村環境改善センター）
▶**参加料**／無料（申込不要）
▶**講　師**／又村 あおい 氏
（全国手をつなぐ育成会連合会・政策委員）
▶**問い合わせ先**／町役場福祉課
☎62-7002

小豆島ナースサポートセンター講演会「地域で心豊かに」

▶**とき**／2月12日㈰
13時～14時30分
▶**ところ**／イマージュセンター
（小豆島町農村環境改善センター）
▶**講師**／蓮井　孝夫 氏
（香川国際ボランティアセンター事務局長）
▶**参加料**／100円
▶**主催・問い合わせ先**／
小豆島ナースサポートセンター
☎080-6280-3263

お 知 ら せ

小豆警察署からのお知らせ

電子マネー（ギフトカード）で現金をだまし取る手口の詐欺が多発しています。次の項目にひとつでも当てはまる方は、詐欺の被害にあっている可能性がありますので、ご相談ください。

①有料サイトや動画サイトの料金や、解約のためにカードを買えと言われた。
②誰かにカードの番号や写真を送るように言われた。
③このカードは、インターネットショッピングなどの目的に使うわけではない。
④カードを買って、番号を教えないと裁判になるなどと言われた。

▶**問い合わせ先**／
小豆警察署生活安全係
☎82-0110

土庄税務署からのお知らせ

所得税および復興特別所得税・贈与税の申告と納税の期限は**3月15日㈬まで**、個人事業者の消費税および地方消費税の申告と納税の期限は**3月31日㈮まで**となります。

期限間近になると税務署は大変混雑し、長時間お待ちいただくことが予想されます。申告書はできるだけご自分で作成して、お早めに提出してください。

なお、土庄税務署では2月28日㈫までは、贈与税・譲渡所得の担当職員が従事しておりません。申告の記載方法などに不明な点がある方は、3月1日㈬から15日㈬の期間にお越しいただくようご協力ください。

▶**問い合わせ先**／
土庄税務署　☎62-1301

冬の省エネに取り組みましょう

冬季はエネルギー消費が増加する季節です。暖房中の室温を適切にするなどの省エネルギー対策を実践しましょう！

《空調の工夫》
○室温20℃を心がけ、人数に応じた暖房機器を使用する。
○石油ファンヒーターなどを使用する際は、窓を背に設置する。
○エアコンなどのフィルターは2週間に1回程度掃除する。
○扇風機などで、部屋上部の暖気を循環させる。
○ドアや窓の開閉を少なくし、カーテンを閉める。

《照明の工夫》
○日中は不要な照明を消す。
○省エネ型の電球形蛍光ランプやLED電球を購入する。

《冷蔵庫の工夫》
○設定温度を「強」から「中」にし、扉を開ける時間を少なくし、食品を詰め込み過ぎないようにする。
○加熱の余地を確保するため、壁から離した適切な間隔で設置する。
○熱いものは冷ましてから保存する。

《電力消費機器の工夫》
○テレビやパソコンは省エネモードに設定し、不要な時は消す。
○リモコン電源でなく、本体の主電源を切る。
○洗濯機は容量の80%程度を目処にまとめて行う。

【問い合わせ先】四国経済産業局　☎087-811-8535

案内板
Information

募　集

県消費生活審議会委員公募

香川県では、消費者施策の調査審議、消費者苦情のあっせんなどを行う機関として、香川県消費生活審議会を設置し、今回消費者の意見を代表する者から委嘱する委員を公募します。

▶**募集人員**／2名以内
▶**応募資格**／
①県内在住の満20歳以上の方
②消費者行政に関心がある方
③平日の審議会に出席できる方
▶**任期**／平成29年4月1日～平成31年3月31日
▶**募集期限**／2月10日㈮まで（当日消印有効）
※応募方法など、詳しくはお問い合わせください。
▶**申込・問い合わせ先**／
香川県危機管理総局くらし安全安心課 消費生活グループ
☎087-832-3172

イベント

第11回英会話セミナー「YOKOSO(ようこそ)SHODOSHIMA(小豆島)」

▶**とき**／1月18日㈬ 18時～19時（受付:17時30分～）
▶**ところ**／小豆島ふるさと村 ふるさと荘交流センター
▶**内容**／観光案内や挨拶、日常で使える基本的な英会話を学びます。明るく、楽しく、元気に学びましょう。
▶**講師**／森川　光与氏（小豆島観光国際化アドバイザー）
島本　瑞生氏（小豆島観光協会　職員）
▶**参加料**／無料
▶**申込・問い合わせ先**／
（一社）小豆島観光協会
☎82-1775

「行きまっせ！さぬきこどもの国 うどん県巡業！」

さぬきこどもの国スタッフがお届けする楽しい音楽、サイエンスショー、ライブイベントなど、みんなで一緒に盛り上がりましょう。13時からは、ロビーで楽しいワークショップもあります。

なお、当事業は厚生労働省の受託事業として実施します。

▶**とき**／2月19日㈰ 14時～15時（開場：13時）
▶**ところ**／土庄町総合会館（フレトピアホール）
▶**参加料**／無料
▶**問い合わせ先**／
さぬきこどもの国
☎087-879-0500

相　談

第25回あんしん相談会

日常生活での心配ごとや悩みなど、気軽にご相談ください。

▶**とき**／1月14日㈯ 13時30分～16時30分
▶**ところ**／高松テルサ（高松市屋島西町2366-1）
▶**対象者**／高齢者、障がい者、その家族および関係者
▶**相談料**／無料
▶**相談員**／司法書士、社会福祉士、精神保健福祉士、日常生活自立支援事業専門員
▶**相談方法**／個別相談（予約不要）
▶**問い合わせ先**／
（福）香川県社会福祉協議会
☎087-861-8883

司法書士無料相談会「相続登記はお済みですか月間」

▶**とき**／2月4日㈯ 10時～15時
▶**ところ**／イマージュセンター（小豆島町農村環境改善センター）
▶**相談料**／無料（予約不要）
▶**相談内容**／相続登記、遺産分割、遺言などの相続相談、売買、贈与、名義変更などの登記相談
▶**問い合わせ先**／
香川県司法書士会事務局
☎087-821-5701

国民年金基金相談会

国民年金基金は、国民年金に上積みしてより豊かな老後を保障するもので、自分の将来設計に合わせた年金の積み立てができます。国民年金基金の特徴やメリットなど、気軽にご相談ください。

▶**とき**／2月6日㈪ 10時～15時
▶**ところ**／町役場1階町民相談室
▶**相談員**／香川県国民年金基金職員
▶**問い合わせ先**／
香川県国民年金基金
☎0120-65-4192

町の人口

区　分	12月1日	前月比	前年比
人　口	13,784	△ 7	△57
男	6,474	2	28
女	7,310	△ 9	△85
世帯数	6,021	△12	△41

11月の動き	
出生	9
死亡	15
転入	18
転出	19

島の人口

12月1日	小豆郡	土庄町	小豆島町
人　口	28,369	13,784	14,585
男	13,391	6,474	6,917
女	14,978	7,310	7,668
世帯数	12,405	6,021	6,384

小豆島消防署 119

町内の救急・火災概況（11月分）

救　急		火　災	
出動件数	37件	出火件数	1件
搬送人員	34人	焼損面積	67.0㎡

町内の交通事故

区　分	11月	1月からの累計
発生件数	4件	37件
死亡者数	0人	1人
負傷者数	5人	26人

島の主要ダム

12月20日	利水容量	貯水量	貯水率
吉田ダム	1,290,000㎥	1,286,900㎥	99.8%
殿川ダム	580,000㎥	350,700㎥	60.5%
山田ダム	194,000㎥	194,000㎥	100.0%

島の雨量

観測地	12月1日～19日	前年比
殿川ダム	53ミリ	△ 22ミリ
吉田ダム	49ミリ	△ 76ミリ
豊　島	56ミリ	△ 21ミリ

※人口は「香川県人口移動調査」によるもので、平成27年国勢調査確定値に基づく人口です。

町長室だより

新たな決意を胸に

三枝 邦彦

希望に満ちあふれた新年の幕開けとなりました。

寒さ厳しき中にも、あちらこちらで春を待つ息吹を感じます。

12月4日、もはや島の風物詩ともなりました小豆島駅伝競走大会が開催されました。回を数えること57回。半世紀以上もこの伝統ある駅伝大会は続いていることになります。まさに自慢すべき「島の宝」といえます。ランナーの中には中学生から冬の都大路を走る高校生、さらには外国人女性ランナーもおり、健脚を競う大会であると同時に、グローバル化も進んでいることに気づかされます。駅伝を通じて、地域の仲間と厳しい練習を重ね、1本のたすきを懸命に繋ぐチームの中には強い絆が生まれ、それがより一層地域の絆を強くするのでしょう。懸命なその姿が、沿道から声援を送る駅伝ファンの胸を打つのだと改めて感じたところです。

また11月には、もう一つの風物詩である瀬戸内海タートル・フルマラソン全国大会が開催されました。

毎年多くのウミガメランナーたちが秋の島路を颯爽と駆け抜けるタートルマラソン大会ですが、今回はあいにくの雨模様となりました。しかしながら2,300名を超えるランナーが寒さを吹き飛ばすような力走を見せ、走り終えたランナーたちを、「日本三大そうめん」の一つである小豆島素麺を使った温かい「にゅうめん」が出迎え、冷えた体を癒しました。先般土庄町で開催されたそうめんシンポジウムでも「日本三大そうめん」の一つとして紹介されたこの小豆島素麺のおいしさを、今後もさまざまな場面で全国に届けていければと思います。

さて、本年は酉年となります。酉は「取り込む」に繋がるといわれ、そこから運気やお客さまを取り込めるとも考えられています。また物事が極まるという意味もあるようです。町としてさまざまな地方創生の取り組みを展開している中、酉年にあやかり、運気を取り込みながら、大きな成果が得られるよう、本年も全力で活気溢れるまちづくりに邁進してまいります。

人の動き

11月21日～12月20日受付（敬称略）

◎掲載を希望する方は届出窓口でお申し出ください

★赤ちゃん誕生

おめでとうございます

出生児	届出人	地区
久山 詠大（うた）	満広	吉ヶ浦
藤田 喜一朗（きいちろう）	幸司	柳
渡り 柚奏（ゆずか）	和久	大谷
福江 雄吾（ゆうご）	史	渕崎東
森川 咲穂（さほ）	祥充	平木
坂口 絢音（あやね）	雄一	上庄

♥ご結婚

おめでとうございます。おしあわせに

氏名 夫	妻	地区
笠松 雅也	知香	長浜

●おくやみ

ごめいふくをお祈りします

氏名	年齢	届出人	地区
中塚 昇	98	保博	東之町
田中 マサヱ	93	俊雄	親交
木村 良子	81	茂	大木戸
釜田 實	97	正人	大谷
平林 貞	103	恒春	淵崎西
濱田 啓次郎	69	幸寿	淵崎西
杉本 美代子	87	美子	赤穂屋
久川 テルヱ	89	正剛	赤穂屋
井口 哲彦	69	愛子	上庄
谷久 泰司	75	浩一	上庄
三木 ハヤノ	100	穰	肥土山
石床 美智子	81	原田毅仁	屋形崎
坂本 要子	89	敏昭	伊喜末
幸島 湜	0	正和	小江
山本 スマ子	94	敏幸	長浜
井手 三善	93	良子	甲生
西田 遷	95	孝男	琴塚
木下 実	67	尚則	田井
荒木 雅子	80	英	上野
山口 靖子	76	俊徳	向町
西内 文夫	67	たかね	小部
椎木 カヅヱ	100	武保	小部

表紙の紹介

12月4日に第57回小豆島駅伝競走大会が開催され、今年は34チームが地域のたすきを繋いで18.85km（吉ヶ浦～坂手）、8区間を力走しました。今大会の結果は右記のとおりです。

この日出走した272名のランナーの皆さん、サポートや大会運営にご協力いただいた皆さん、今年も白熱した大会をご支援いただきありがとうございました。

【町内の功労賞受賞】

30回出場	佐伯　知巳	（土庄）
25回出場	長谷川恵淳	（四海）
15回出場	高尾　康之	（四海）
10回出場	高尾　友輔	（土庄）
	三宅　康仁	（渕崎）
全区間走破	畝木　完仁	（土庄）
区間職人	高尾　康之	（四海）

【区　間　賞】

2区　奥田　健太（渕崎A）7分3秒

4区　馬上　悠太（土庄A）6分10秒

【総 合 順 位】

優　勝	安田A
準優勝	池田A
3　位	苗羽A
4　位	草壁A
5　位	渕崎A
6　位	坂手A
7　位	安田B
8　位	大鐸A
9　位	四海A
10 位	土庄A

くらしのダイヤル

ご用の際は直通ダイヤルへ

総務課	☎62−7000
企画課 少子化対策室 地域医療再生対策室	☎62−7014
税務課	☎62−7001
住民環境課 戸籍・住民票	☎62−7003
衛生・環境	☎62−7010
人権推進室	☎62−7015
福祉課	☎62−7002
商工観光課	☎62−7004
出納室	☎62−7005
債権管理室	☎62−7016
建設課	☎62−7006
農林水産課	☎62−7007
水道課	☎62−7009
議会事務局	☎62−7011
健康増進課（やすらぎプラザ）	☎62−1234
教育委員会事務局 教育総務課	☎62−7012
生涯学習課	☎62−7013
中央公民館	☎62−0238
大鐸公民館	☎62−0704
北浦公民館	☎65−2050
四海公民館	☎64−5050
豊島公民館	☎68−2050
大部公民館	☎67−2050
戸形公民館	☎62−0108
渕崎公民館	☎62−5990
中央図書館	☎62−0273
子育て支援センター	☎62−5990
総合福祉会館	☎62−2700
フレトピアホール	☎62−7077
小豆島中央病院	☎75−1121
土庄診療所	☎62−1212

環境にやさしい路線バスを利用しましょう！